

## 取組方針

大同建設株式会社は、「全社員の物心両面の幸せを追求すると同時に人類社会の進歩発展に貢献すること」を経営理念とし、住宅の設計・施工・リノベーションや一般・公共建築工事、土木工事などを行っている会社です。

環境保全が重要課題であることを認識し、持続可能な社会の実現と豊かな自然の保護のため、事業活動に伴う環境への負荷の低減を目指し、以下の取組を推進します。

- ① 省エネルギーと省資源（電気使用量と紙使用量の節減）
- ② 分別とリサイクルの徹底
- ③ エコドライブ推進によるCO<sub>2</sub>削減

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

令和3年1月8日（制定年月日）

大同建設株式会社

代表取締役 高田 典英

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を低減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

<p>目標一</p>	<p>二酸化炭素の売上高当たりの排出量を、R2年を基準としてR4年までに 97.98kg-CO<sub>2</sub>/百万円 → 88.18kg-CO<sub>2</sub>/百万円に(10%削減)する</p>
<p>具体的な取組</p>	<p>(事業所または工場・施設での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 使っていない部屋(場所)の消灯を徹底する</li> <li>② パソコンやコピー機の節電機能を活用する</li> <li>③ 車両発進時はクリープ現象、停止時にはエンジンブレーキの活用を心がける</li> <li>④ 定期的に車両点検を行う</li> <li>⑤ 夏場は窓を開け、事務所や車内の熱気を逃がしてから冷房を使う</li> <li>⑥ 冬場はサーキュレーターを併用し、空気の循環を行う</li> <li>⑦ 冷蔵庫は開けっ放しにせず、用が済んだらすぐ閉める</li> <li>⑧ 温水洗浄便座の機能を使わない夏場はプラグを抜いておく</li> </ul>

<p>目標二</p>	<p>R2年を基準としてR4年までに、産業廃棄物の売上高当たりの合計排出量を1.52t/百万円 → 1.36t/百万円(10%削減)、一般廃棄物排出量のリサイクル率を16.6%に(10%向上)する</p>
<p>具体的な取組</p>	<p>(事業所または工場・施設での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 廃棄物管理票(マニフェスト)の管理を徹底する</li> <li>② 現場や事務所から排出されたゴミの分別(コンテナ or 一般ゴミ or リサイクルゴミ)を徹底する</li> <li>③ なるべくエコマークやリサイクルマークがついている商品を選ぶ</li> <li>④ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する</li> </ul>

<p>目標一3</p>	<p>水の売上高当たりの使用量を、R2年を基準としてR4年までに 1.36m<sup>3</sup>/百万円 → 1.22m<sup>3</sup>/百万円に（10%削減）する</p>
<p>具体的な取組</p>	<p>（事業所または工場・施設での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 手や食器を洗う際はこまめに水を止め、節水を心がける</li> <li>② 用途によって、水の出の強さを調節しながら使用する</li> <li>③ 掃除をする際はできるだけバケツを利用する</li> <li>④ 湯沸かしポットや水出し茶は、季節や当日のスケジュールに合わせ、必要以上にたくさん準備しない</li> </ul>

<p>目標一4</p>	<p>紙の売上高当たりの使用量を、R2年を基準としてR4年までに 0.47kg/百万円 → 0.42kg/百万円に（10%削減）する</p>
<p>具体的な取組</p>	<p>（事業所または工場・施設での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 印刷時は積極的に裏紙を利用し、不要な印刷物は裏紙トレイへ入れる</li> <li>② 両面印刷・両面コピーを活用する</li> <li>③ 書類・資料の電子データ化を進める</li> <li>④ トイレtpペーパーは適切な量を守り使用する</li> </ul>

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそつて環境保全活動を推進するために、総務課長（環境管理責任者）を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。